

はやま議会だより



演奏：クロシェット・ドーレ・HAYAMA

- 令和7年度予算 …2
- 定例会報告 …8
- 委員会レポート …11
- 〔特集〕キッズページ …13
- 一般質問は12人が登壇 …14

葉山町議会



議会だより 160号

発行／葉山町議会 〒240-0192 神奈川県三浦郡葉山町堀内2135
編集／議会広報常任委員会 発行日／令和7年5月9日 TEL.046-876-1111

令和7年第2回定例会より通年議会となります。定例会議のスケジュールは変更になる可能性があります。また、一般質問は質問者数によって日程が変動します。詳しくは議会ホームページにてご確認ください。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
令和7年	閉会中	第1回定例会 会期	閉会中	第2回定例会 招集会議	招集会議	6月定例会議	【会期】5月招集会議～翌年4月末まで	9月定例会議	12月定例会議			
通年議会導入後 8年以降		2月定例会議		閉会中	定例会 招集会議	6月定例会議	【会期】5月招集会議～翌年4月末まで	9月定例会議	12月定例会議			

議案審議	一般質問	各常任委員会
6/11 (水) 6/26 (木)	6/24 (火) 6/25 (水) 6/26 (木)	6/11 (水) 6/12 (木) 6/13 (金) 6/16 (月)
グリーンセンター再整備に関する特別委員会 6/17 (火)		議会運営委員会 6/18 (水)

議会のライブ・録画中継はスマートフォン、タブレットでも視聴できます。



視聴はこちら



議会ホームページのトップのGoogleカレンダーから、最新の議会日程が確認できます。



録音版議会だより

議会だよりは音声データを作成しています。ご希望の方は議会事務局までご連絡ください。



この委員会メンバーで2年間頑張りました。

2月12日、町制100周年を記念し初めて議場で演奏会を行いました。
「葉山ハンドベルの会 クロシェット・ドーレ・HAYAMA」の皆さんにお願いし「ふるさと」「A Joyful Ring」他、全5曲を披露していただきました。
一音一音の癒やされる音色と裏腹に、奏者の激しい動き、様々な演奏方法は新たな魅力となりました。

表紙説明

編集後記

5月の委員会メンバー改編があり、この委員会での最後の「議会だより」の発行となりました。
この2年間の編集作業においては、町民の皆様にわかりやすく伝えることを心がけてきました。今後も、その趣旨を継続していくことが大事と思っています。
また、役割である広聴においては「町民との会議」や「ワークショップ」も実施することができました。貴重なご意見を議会活動に生かしていきます。

4月1日より議会ホームページに新しく「キッズページ」を開設し、葉山町議会を分かりやすく紹介しています。クイズもあり年齢を問わず、ご覧ください。
今後も「議会だより」をお読みいただければ幸いです。

委員長 荒井直彦 記

議長 伊東 圭介
議会広報常任委員会
荒井 直彦 窪田 美樹
三浦 大輝 星 加代子
石岡 実成 山田 由美
笠原 俊一

令和7年度予算

町税は増収を

見込む 持続可能な社会へ

れんけい 連 継

人事評価システム 177万円

新 過去の履歴も含め、人事データをシステムで一括管理する



役場1階ロビー

庁舎空調設備等改修 4億8650万円

拡 老朽化対応と夏場の冷房効率のため令和7～8年で工事を行う



役場地下室の機器

友好都市連携 63万円

新 那須町・下田市との団体交流に助成金を出す
(大人2000円 小人1000円)



那須町



下田市

防災キッチンカー導入補助 6万円

新 4市1町の広域で民間と協定を結び、1台製造する



キッチンカーのイメージ

オリジナルマイタンブラー試作 1万円

新 容器のリユースを促進するため、タンブラーのデザインを決定し、製造販売を目指す



タンブラーのイメージ

緑の保全 2917万円

新 町有緑地不安定樹木伐採、逗葉新道法面補修工事等を行う



危険木伐採の様子

一般会計予算に附帯決議!!

～賛成多数で可決～

町が提案した「堀内防災広場を駐車場として利用する計画」に対し、災害時やイベント時の対応を考慮して、議会は「民間委託ではなく町の直営」を要望する



堀内防災広場

けんこう 健 幸

主な新規・拡充事業

第五次総合計画に基づいて分類

はやまるタクシー運行 3455万円

拡 実証運行の継続で車両を更に1台購入等、令和7年～8年3月まで試験的に運行し、本格運行へつなげる



はやまるタクシー

子育て世帯訪問支援

新 ヤングケアラーや妊産婦にも対応する

1か月健診

新 6000円を補助

妊婦歯科健診

新 安定期に1回を補助



生活再建型納付相談

新 ファイナンシャルプランナーが税金、国民健康保険料等の滞納者にアドバイスを行う



終活サポート 7万円

新 終活の普及のため、町民向けセミナーを2回開催する



高齢者等 带状疱疹ワクチン 予防接種

2967万円

新 65歳以上5歳刻みで補助する



若年がん患者・ 骨髄ドナー支援

86万円

若年がん患者の自宅療養と、骨髄移植等のドナー登録にそれぞれ助成金を交付する



ごみ分別アプリ 26万円

新 他自治体を参考に作成する



スマホで確認できる

バリアフリー ビーチ推進 200万円

新 海水浴の時期、海岸に車椅子が通れるようにする



海岸に敷くマット

環境フェス (11月15日) 83万円

新 講演会とリユース市等のイベントを行う



リユース市の様子

がっこう 楽 校

スクールガイド作成 30万円

新 葉山中学校区での小中一貫校開始に向けて



南郷中学校区のガイドブック

校内教員支援センターに 相談員を配置 (中学校)271万円

新 学校内での居場所作りと学習支援のため



教室以外にも居場所を

葉山小学校 100周年記念事業 173万円

新 10月31日に式典を実施



記念の横断幕

教育

#小中一貫教育 #給食
#フリースクール

石岡 4月から南郷中学校区でスタート予定の分離型小中一貫教育の準備は万全か。

答 運営側の準備、保護者、児童・生徒への周知を含め準備は整っている。

石岡 GIGAスクールの端末更新で不用となる端末の活用は。他自治体では、高齢者福祉分野での再利用もあるが。

答 新調する際に引き取り料も含んだ契約で進める一方、まだ使用できる物に関しては引き続き使用する。

石岡 物価高騰で、給食の量や質が懸念される中、保護者負担はせずに町が上乗せで負担する予算で間違いはないか。

答 その通りだ。

石岡 フリースクール対策は。

答 会議体を設けフリースクール等と連携を深めるほか、本人が望めば自宅等から授業が受けられるようにする。

土佐 ヨットスクールで在籍数に対し艇が不足しているが。

答 今後、検討を進めていきたい。

窪田 学校基本構想策定後の教育環境整備への財政支援は。

答 教育は最大の投資価値がある。望むものは叶えたい。

窪田 給食費歳入減は、町補助で給食費を下げるのか。

答 実人数の減だ。

中村 教育を町政の柱に据え、教育を大事にするまちづくりの姿勢をスローガンにするなど、町の意気込みの発信を。

答 楽しく学ぶという「楽校」を第一に、発信の仕方について課題としたい。

答 葉山が何を目的にどういう教育をしていきたいか、より強い発信力で臨みたい。



福祉

#介護人材
#研修会

窪田 介護人材確保対策が研修会開催だけで不十分では。

答 現職定着促進だ。



予算総括質問

議員はこう見た!!



石岡



土佐



窪田



荒井



三浦



中村



待寺



星



近藤

子育て・子育て

#アンケート
#家事支援

三浦 子育て施策の一般財源は全体の7.5%。保護者アンケート結果の予算への反映は。

答 顔の見える地域特性を生かした取組みを進める。

星 子育て世帯訪問支援事業の新しい点は。

答 家事支援と養育に関する相談の両面から、幅広くサポートしていく。



保険・医療

#国民保険料
#不妊治療補助

窪田 国保料予算が増だが。

答 高所得者層の増だ。

窪田 一般会計や基金の繰入金減で国保料は上がるのか。

答 被保険者負担増はない。基金を積立て将来へ備える。

近藤 新年度、県は不妊治療の補助制度を新設したが、町は実施していない。利用できる制度は利用すべきでは。

答 大きな検討の課題だ。



9

人が質問

第五次総合計画に基づいて分類

都市環境

#公共交通
#民泊トラブル

土佐 「はやまるタクシー」が苦戦だ。費用対効果として「おでタク」が良いのでは。

答 誰でも利用でき、公共交通の利便性を高めるという意味で「はやまるタクシー」は優位性が高い。

待寺 地域公共交通実証運行事業の3400万円は、実証とはいえない高額な予算だが。

答 利便という視点で議論を進めたが、福祉的な面も考慮し「健幸」を推進する事業として支え、短期間で暮らしに溶け込む本格運行を目指す。

近藤 施政方針で「民泊トラブルに対応したい」と述べているが、具体的施策は。

答 権限がない中、取組む自治体が少ない。暗中模索だが、ガイドラインなど、住環境を守る姿勢を示したい。

防災・救急

#町内会 #備蓄食糧
#防災行政無線システム

窪田 ペット防災情報周知拡大に町内会訓練等で扱っては。

答 取り入れたい。

待寺 災害備蓄食糧の公表義務が決定したが、その対応は。

答 チェックを怠らずに管理し、計画に沿った数値をしっかりと公表する。三浦半島4市1町でも備蓄情報を共有できるように取組む。

待寺 葉山消防だけでなく救急車とすれ違う回数が多いが。

答 コロナ明けから増加傾向で高齢者割合が増えた。

星 施政方針にある「次の防災行政無線システムを模索していく」とは。

答 テレビ等へ割り込み放送など、今の事情に合った形、ツールを勉強していく。



産業・観光

#観光客 #農産物
#キャッシュレス決済

土佐 ※レスポンシブルツーリズムが施政方針に載ったが。※責任ある観光

答 土地の力に人々が癒され、穏やかに、緩やかに繋がり、御用邸の町として安全に、安心して過ごせる町の真価だ。

三浦 農家の高齢化や耕作放棄地の増加に対しての考えは。

答 個別の向き合い方に難しさを感じてる。

中村 商工会と連携した品評会で町内の名産品を紹介し、観光客誘致等、町の活性化に繋げる仕掛けはどうか。

答 商工会とは連携しているやっている。提案してみたい。

星 HAYAMA STATIONのキャッシュレス決済システム導入時期は。

答 できるだけ早い段階での導入を後押しする。

星 バリアフリービーチ開設は一色海岸だけか。

答 海水浴場組合に声掛けし、申請してもらう。



自然環境

#生ごみ資源化
#燃やすごみ収集

三浦 生ごみ資源化で前年度比約3000万円の処理経費増だが。

答 物価高騰で搬送費も上がり金額が増えた状況だ。

三浦 「燃やすごみ週2回収維持」の署名を受けて対応は。

答 町に声をお寄せいただければ1件1件対応していく。

文化

#温泉バスツアー
#ミュージー

窪田 温泉バスツアーは高齢者支援等の観点からも継続を。

答 議論が必要だ。

土佐 100周年PR大使ミュージーの今後は。

答 「葉山発の知名度の高まり、愛されるキャラクターを、ぜひ」という気持ちがある。



民泊問題

問 町としての対応は。

町長 町の権限を越える規制はかけられないが、産業振興課や都市計画課、消防、事業者等、関係者と議論していく。事業者との協定も考えている。



鳥獣被害対策実施隊の活動拠点整備

問 町が政策を打ち出すべきではないか。

町長 地主である大和ハウスに区域を借りて、電気や水道を引いた。近隣との話し合いの場を設ける、倉庫の設置について地主と協議する等、対応しているし、民間委託を進める方策もある。



出没するイノシシ

生ごみ処理で3000万円の経費削減

問 本当に削減できるのか。

町長 令和7年度は過渡期であり初期投資が必要だが、8年度には最大で1億5000万円の削減を目指す。

問 クリーンセンターの工期が遅れたことを、町民にきちんと説明していないではないか。

町長 おむつの件も含め、伝えていく。



おむつ回収ボックス

図書館長の配置

問 専任の館長を配置するべきではないか。

教員長 令和6年度は生涯学習課長との兼任だったが、本来は専任が望ましい。

町長 図書館司書の資格を持つ職員が少ないため難しいが、7年度には配置できるよう努力する。



町立図書館

町への指摘・要望

指摘

- ・審査に必要な資料は事前提出すべき
- ・姉妹都市・友好都市交流を深めるべき
- ・鳥獣被害対策実施隊へ積極的な支援をすべき
- ・しおさい公園の施設全体の活用、改善を図るべき
- ・はやまるタクシーの本格運行に向け、最大限の努力をすべき

要望

- ・福祉部の相談にファイナンシャルプランナーの導入を
- ・交通安全指導員の更なる充実
- ・産後ケア事業の自己負担金軽減
- ・大正公園の有効活用
- ・役場に電気自動車の充電所
- ・シェアサイクル利用時のヘルメット着用の周知
- ・住宅リフォーム資金助成制度の改善
- ・小・中学校体操教育推進事業の自己負担額軽減

委員会審査結果

一般会計…賛成多数（附帯決議P3）
国民健康保険特別会計・介護保険特別会計・下水道事業会計…全会一致
後期高齢者医療特別会計…賛成多数

本会議での審議結果

主な討論（一般会計）

賛成



待寺



土佐



金崎

- ・はやまるタクシーの早期本格運行を
- ・エアコン等の庁舎改修工事は必要
- ・地域手当6%から12%への引き上げを評価する

反対



近藤



三浦

- ・ごみ問題は第三者委員会で検証すべき
- ・おむつ収集は週一回では不足
- ・子育て訪問事業には研修が必要

可決

- | | |
|--------------|------------------|
| ◎一般会計 | 賛成多数
(付帯決議P3) |
| ◎国民健康保険特別会計 | 全会一致 |
| ◎後期高齢者医療特別会計 | 賛成多数 |
| ◎介護保険特別会計 | 全会一致 |
| ◎下水道事業会計 | 全会一致 |

公共施設

#南郷上ノ山公園 #長寿命化計画

荒井 南郷上ノ山公園内の調整池の利活用に関し、今後の考えは。

答 調整池は広さ約1400㎡と、その先の右側の奥の方に約3000㎡の2つがある。令和7年度に、奥の調整池の草刈りを実施し、状況を把握した上で、今後の利活用について検討していく。

待寺 南郷上ノ山公園の長寿命化計画策定は。

答 長寿命化計画は既存の施設に対して更新の計画を立てていくもので、現在、策定に向けて県と調整中だ。長寿命化で何を整備するのか実施計画に入れば、改修も可能だと思う。

都市インフラ

#道路 #庁舎管理

三浦 道路陥没事故が町内で発生する可能性はないか。

答 安全性には問題なく、心配ない。

待寺 庁舎管理が約3億5000万円増で、大きな要因は役場の空調設備等改修工事だ。起債や基金を取り崩しての執行となるが、町長の判断は。

答 金額の大きさに衝撃を受けたが、業務への影響等を考慮して優先順位を上げた。役場は現状の場所を維持する。

予算特別委員会審査

町長・教育長質問

はやまるタクシーの今後

問 予約のわずらわしさの改善は。定時定点というやり方もあるのではないかと。

町長 利用者が少なければ定期路線化も考える。トライアンドエラーで進めたい。

問 車椅子での利用は可能か。

町長 現在の車両では難しい。

姉妹都市・友好都市交流

問 友好都市については団体交流しか助成せず、金額も草津の場合より低い。

町長 草津への宿泊助成は、本白根山噴火に伴う観光客減少への応援という意味があった。個人への助成だと、先方との協議が必要になる。

問 草津への温泉バスツアーがなくなったが。

町長 今は観光客が増えているので、支援の目的はいったん終了した。

問 友好都市へのバスツアーはどうか。

町長 令和8年度以降の検討項目としたい。

DX

#不法投棄連絡 #LINE活用

荒井 不法投棄発見時の連絡にLINEの活用はどうか。

答 不法投棄の連絡は、現在電話や口頭だが、LINEの活用も可能であり、速やかに実現できるように調整したい。

星 「Iraくっと窓口」の反響は。

答 特に大きなトラブルもなく順調だ。細かい部分で配慮が足りないところは今後改善を重ねていく。

石岡 可燃ごみの収集体制変更周知は、
※COCOOやインスタなども使うべきでは。
※学校から保護者向けの一斉連絡サービス

答 できることはしていきたい。



役場窓口

広域連携

#南郷上ノ山公園 #長寿命化計画

土佐 クリーンセンター再整備工事で、逗子市とコミュニケーションがとれているのか。

答 逗子市長から「引き続き連携をしっかりとしましょう」とコメントを頂いている。



山田
委員長



荒井
副委員長



笹本



金崎



待寺



近藤



土佐

堀内防災広場の駐車場利用

問 貴重な公共空地なので、民間委託には不安があるが。

町長 町の直営ということで理解して頂けるなら、検討したい。

問 防災空間として確保しておくべきと思うが。

町長 災害時には浸水エリアとなるが、必要時には車をどかすこともできる。

しおさい公園・南郷上ノ山公園

問 一景庵と潮見亭の活用は。

教員長 土日や祭日は職員がいた方がよいのではないかとと思うので、模索していく。

問 生涯学習課ではなく、都市計画課の管理にするべきでは。

町長 横連携がとれるようにしたい。

問 南郷上ノ山公園の駐車場有料化は。

町長 その収益を、公園に還元する方向で議論したい。



しおさい公園

可決 特別職の給与条例改正

葉山町特別職の職員給与等に関する条例の一部を改正する条例

賛成討論 ●反対者は、具体的な数字や内容に言及していない。どの程度の数字なら認められるのか明確に示すべきだ。職員と共に頑張っていきたいという町長の意見を尊重する。



近藤

反対討論 ●町長、副町長、教育長は、公選された者による信任された立場であり、一般職員の地域手当と同様の引上げを行うのは筋が違う。



笹本



歳出 商工費寄附金 100万円

ペットと暮らしやすい環境の整備を目的とした寄附金を活用し、町の海岸線にある公衆トイレ7カ所に表示パネル付きリードフックを設置

Q:海岸エリアだけでなく、他の公共施設にも設置するべきだったのでは。
A:今回はこの予算で提案した。

Q:寄附金額に上乗せした施策の検討は。
A:寄附者の意向を第一に考え検討した結果だ。



リードフックイメージ

可決 紙おむつ等収集の早期対応を求める決議〔議員提案〕 ⇒7:6で可決

◆提案説明
現状の町の対応としては不十分であり、議会としても強く問題意識を持ち、改善を求めていく必要がある。本決議は、町民の不安を解消できる具体的な対応を示し、早期実現を議会として求める決議だ。

◆提案者に対する質疑

Q:そもそも町側も早期実現に向けて取り組むと再三言及しているにも関わらずこうした決議を出す意図は。
A:十分承知はしているが、具体的な対応策、内容、実施時期が明示されていないからだ。

Q:対応が難しいと思われる中、提案者自らその打開策など調査研究するべきでは。

A:収集回数2回を維持するという一貫した考えで、調査研究はしている。

Q:収集回数2回維持の要望書が592人の署名付きで提出されたが、それと紙おむつの話は別だと思うが。

A:署名簿を集める活動には関わっていないので回答しかねる。



賛成討論 ●紙おむつ対策からペットシートが無くなっている事は問題だ。改めて本決議に追加させて対応を迫りたい。



金崎



窪田



山田



中村

●現状の回収BOXでは、何の解決にならない。もっと利便性を考えた対応が必要だ。

●今まで時間があつたにも関わらず、具体的な対応が示されないままここまで来た。動きを鈍く感じている以上、改めて早期対応を求めるのは当然だ。

反対討論 ●既に工夫しながら対応している町民が大勢いることを忘れてはならない。

●提案者の政治的パフォーマンスにしか見えない。

●議会としてあげる決議を軽視し過ぎている。

●提案者はインクルーシブに拘った発言がある一方で紙の保険証存続に反対するなど一貫性がない。

●議会として本事業を町と一緒に進めてきた以上、理解を求め進めていく事が本来の務めだ。

●結局、収集体制を元に戻せと言っているに過ぎない。



星



荒井



石岡



待寺

討論があつた陳情審査

不採択 公益通報

職員がハラスメントや不当行為を通報できるよう、公益通報窓口の拡大や外部諮問機関の設置を求める

*委員会審査では賛成なしで不採択 ⇒本会議では2:11で不採択

賛成討論 ●調査と是正に取り組める体制を整備することは重要である。



窪田

反対討論

●弁護士を含む外部相談窓口がすでに存在しており、現行制度の周知徹底を図るべき。

●窓口の拡充により、逆に通報者を保護できなくなるおそれもある。



土佐



三浦



趣旨了承 紙の健康保険証

紙の健康保険証の発行継続を求める。

*委員会審査では趣旨了承 ⇒本会議では11:2で趣旨了承を採択

賛成討論 ●医療機関の窓口でマイナ保険証に関するトラブルが発生している。

●紙の保険証が必要な人は一定数存在する。

●セキュリティが完全に信頼できるようになってからでも移行は遅くない。

反対討論 ●マイナンバーカードは普及しており、その成果を評価すべきである。

●暫定的な移行措置は必要だが、紙ベースの制度を恒久化するのは合理的でない。



三浦



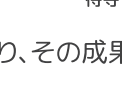
笹本



窪田



星



待寺



第1回 定例会

2月12日～
3月19日

補正予算、条例、陳情等の審議

一般会計補正予算をはじめ条例改正案、議会議案など、17件の議案、6件の議会議案、11件の陳情などを審議しました。

歳出 生ごみ資源化処理委託

481万円

クリーンセンター再整備工事遅延に伴う期間の生ごみ資源化の代替案 民間事業者へ委託し、生ごみを湿式メタン発酵により肥料化

Q:生ごみ資源化が、堆肥から肥料に変更になっているが問題では。
A:化学肥料ではなく、生ごみをメタン発酵で肥料化するものだ。

Q:工事が遅れた事で生じた費用は、事業者へ求めるべきでは。
A:現在、事業者と協議中につき何とも言い難い。

Q:できた肥料の買い取り義務はあるのか。
A:義務はなく、配送した生ごみの20～25%が肥料化される予定だ。

Q:金額の中には、事業者への運搬費は含まれないのか。
A:予算額の中に含まれている。

Q:生ごみ資源化を延期するという議論はなかったのか。
A:逗子市、鎌倉市へ負担をかけないようにベターな選択をした。

Q:肥料の成分検査と町民への周知はしっかりやってほしい。
A:もちろんそうにする。

賛成討論

●これまで多くの時間をかけて進めてきた経緯もあり、予期せぬ状況への対応には、議会も責任をもって対応すべきで、100%の正解は分からずとも、今後の工事の進捗をみながら慎重に見守っていきたい。

●経費面は反対者の意見とは異なり、生ごみ資源化で費用が増大するとは思っていない。ただ、紙おむつ対策は、別立てでしっかりと対応してほしい。



待寺



窪田



反対討論

●ごみ処理を外部委託した事は適切ではない。
●生ごみ資源化は延期し現行のまま処理すべき。
●費用面の検証、住民説明が不十分、事前の交渉プロセスが不適切だ。
●予定通り進まないのであれば、現行の収集を維持するべきだ。



三浦



笹本



生ごみ資源化を委託する㈱Jバイオフードリサイクル

歳出 クリーンセンター再整備事業 2億1685万円

クリーンセンター再整備工事遅延に伴う債務負担行為の増額補正

Q:令和6年度中に、始まっていない新年度分の予算補正は問題ないのか
A:特に問題なく、他自治体でもこういった措置はしている。

●一日も早く工事を竣工させるために賛成はするが、今後提出されるであろう工事費の増額分については、妥当な金額かどうか、改めて精査する必要があることを申し添えておく。

賛成討論



近藤

可決 資格確認書の永続的発行を求める意見書

⇒11:2で可決

委員会の総意として、資格確認書を保険者の責任で永続的に発行することを求める意見書提出の決定を、議会全体で改めて審査した結果

反対討論



笹本

●マイナンバーカードの普及率が町内でも多数に達している状況下でこれを活用しないのは国策としてマイナ保険証事業を無に帰すものだ。また、不正や犯罪に及んだ事例もあり反対だ。

賛成討論



石岡

●委員会の中では様々な意見が出たことは承知している。しかし、現行は皆保険制度である以上、選択制の中でどちらにも対応できるようなシステムを今後しばらくは続けるべきで、それを求める意見書の提出は、重要な意味を成す。

意見書 国へ

マイナ保険証と資格確認書が併用され、国民は、任意でどちらかを選ぶことができ、これまでのように医療機関を受診することができる制度となることを要望する。



○は賛成 ×は反対 ◎は提出者 ※議長に表決権はありません。可否同数のときのみ議長が決めます。

13 議会だより 第160号 令和7年5月9日発行

各議員の枠内右下にあるQRコードを読み取ると議会本会議での一般質問の動画を観ることができます。また、過去に遡った質問動画もご覧いただけます。

町政を問う



一般質問

皆さんはどのテーマに関心がありますか？

一般質問は、答弁を含め、1人あたりの持ち時間は60分です。
掲載している内容は、質問者の原稿を基に広報常任委員会が編集校正したものです。
会議録は、議会ホームページのほか、議会事務局、図書館でもご覧いただけます。



											
土佐洋子	金崎ひさ	待寺真司	荒井直彦	近藤昇一	三浦大輝	石岡実成	星 加代子	笹本貢史	中村和雄	山田由美	窪田美樹
カスハラ対策	ごみ分別	学校整備計画	鳥獣対策	まちづくり条例	燃やすごみ収集回数	フリースクール支援	ペット避難所	紙おむつ収集	町職員の人事	図書館の活用	非常用電源・備蓄食料
P.22	P.20	P.20	P.20	P.18	P.18	P.18	P.16	P.16	P.16	P.14	P.14

窪田美樹



在宅医療も進み、在宅要素が医療現場に
用者や、自宅避難での停電時電源確保
に医療機器利用者への負担があるので、医
療非常用電源購入費助成を。
福祉部長 防災部局とも、検討研究したい。
福祉部長 備蓄食料に、嚥下が弱い方も補食しやすく
水分を補給できるようゼリー飲料を。
福祉部長 検討研究したい。

教育環境の充実

問 子どもの居場所、学びの多様化への取組み
が強化される。フリースクール等の活動団体や
利用家庭への経済的支援も必要だが。
教育部長 他の事例を参考に、検討していく。
問 2026年度国は小学校給食費無償化を実
施する。25年度、町は給食食材費高騰分を負担

するが、中学校給食費無償化への検討は。
教育部長 公平性への課題もあるが、難しい。

問 町の高校生就学給付金は9月と3月支給
で、1年生入学準備金上乘分4万円も間に合わ
ない。県は希望者に早期支給しているが。
教育部長 事例もあり実務担当と検討したい。

ファミサポ支援員・利用者への支援

問 ファミリーサポート支援員への謝礼金は開
所時のまま。利用者負担軽減と併せ検討を。
福祉部長 賃金や物価等、現状を研究したい。

高齢者外出支援「おでかけタクシー」

問 高齢者外出支援策のタクシー券補助利用
に、駅からワンメーターでは自宅に着かず自己
負担も大きい。複数枚利用等の検討を。
福祉部長 始まったばかりで様子をみたい。

問 介護職員確保に、資格取得補助や勤続年数
に合わせた手当支給、家賃補助等行う自治体が
ある。町も確保策を広げるべきでは。
福祉部長 町ができることに取組みたい。



利用しやすい高齢者の移動手段に

山田由美



図書館でとがめられずに
過ごせると広報できるか

教育長

広報については議論が必要だ

問 子どもの自殺数が高止まりしている。子
どもが学校に行きたくない時、図書館でとが
められずに過ごせると広報することは可能か。
鎌倉図書館がSNSで発信した実例がある。
教育部長 専門家でない図書館スタッフがど
れほど子どもと向き合えるのか、当時の図書
館長が悩んだという記事も見ている。町図書
館が来館者をとがめることはないが、積極的
な広報については議論していく必要がある。

問 学校図書室でも、授業に出る代わりに読
書や自習することは可能か。
教育部長 教員もその方向で考えている。

終活の推進

問 終活の周知を図る一方で、終活情報の登
録制度を研究してほしいが。

福祉部長 国のモデル事業等を注視する。

問 町に土地や家屋等の遺贈寄附をしていた
だけよう、諸々の準備を進めてはどうか。
土地は防災や緑化等に活用すればよい。
政策財政部長 寄附を受ける姿勢はあるが、
どれだけ活用できるか慎重に考えたい。

非常時の備え

問 被災時にも自宅周辺で過ごせるよう、テ
ントや寝袋等の備えを勧めてはどうか。
総務部長 キャンプ用品など、日常と非常時
を連動させる啓発をしていきたい。

学校再編

問 少子化の進行が急速なので、学校再編の
計画は慎重であるべきではないか。小中一貫
校を2校建てたら、1校で足りたということ
になるのではと心配している。
教育部長 慎重に対応していく。



町立図書館

中村和雄

人事・政策も、職員から上がってくるのを受けて判断しては



町長

職員のためにも、私自身で判断した方がいいと考える

問 人事も政策も、職員から上がってくるのを受けて、その上で町長自身の考えや思いに基づいて判断する形をとるべきではないか。

町長 公務員として一番大切なことは、どこの部署にあっても、町民に向き合い法律をしっかりと執行することだと考えており、属人的な面があることを懸念する気持ちがある。人事について私自身で判断する方が職員間のコミュニケーションが円滑にいく面もあり、自分で判断し背負い込む方がいいと考えている。

教育改革

問 小中一貫校について、教育委員会、校長・教頭先生、実際授業を行う先生方との考え方の共有はできているか。

教育部長 校長先生との月1回の戦略会議や、

笹本貢史

おむつ収集上の課題点は

令和7年9月までに、できるだけ方向性を決めたい

環境部長

問 おむつ収集上の課題点について伺う。

環境部長 令和7年9月までに、できるだけ方向性を決めたい。

小中一貫校制度

問 小中一貫校制度のメリット・デメリットは。

教育部長 9年間の系統あるカリキュラムを組む。そのために小中一貫校制は有効な手段のひとつであることがメリットである。デメリットも承知しているが、目指すべき子ども像への期待を肌感覚で得ている。

問 教職大学院で教諭が学ぶ機会はあるか。

教育部長 手挙げ方式ではあり機会はある。ただ、毎年行ける訳ではない。そこで町管轄の教育総合センター等も活用している。

障害者自立生活援助

問 障害者自立生活援助について伺う。

福祉部長 窓口は様々あり、各々が連携を取りながらサービスの用意をしている。現状利用者は少ない。

高齢者福祉

問 認知症になっても安心して暮らせる町づくりは。

福祉部長 孤立防止という観点からも、社会性を持つていただくよう、毎年地域活動ブックを作成している。

問 高齢者の虐待防止策を伺う。

福祉部長 地域住民の見守りを中心に、早期発見、早期対応に努めている。

無電柱化の状況

問 無電柱化の状況を伺う。

都市経済部長 県と勉強会を行い、町独自の計画と一緒に視野に入れていく。同計画策定をすることとなれば、町もパブリックコメントを行う。



学校整備方針



無電柱化のイメージ
※国土交通省HPより

星加代子

ペット避難所の運営マニュアル開設キットの設置を



総務部長

ペットのことに限らず避難所運営の訓練を進めていく

問 ペット専用の避難所の開設は。総務部長 各避難所では、ペットを置く場所は人とは別となっている。また、ペット専用避難所を指定するまでに至っていない。

問 ペットを連れて避難の際、ペットの置き場所を確保するなどのルールや運営マニュアル、避難所開設キットを準備すべきでは。

総務部長 通常の避難者に対する避難所運営キットは常備しているが、ペット用には準備していない。今後の参考にする。

問 ペット避難に特化した図上訓練、飼い主を含めた避難訓練をすべきでは。

総務部長 ペット避難の訓練も検討していく。

高齢者見守りシール

問 認知症の方の安全のため、鎌倉市のような

QRコードシールを導入しては。

福祉部長 見守りシールは近隣市に声掛けし、事業展開することが効果的だ。研究する。

AEDの設置場所

問 公共施設のAEDは屋内にある。24時間利用できるような屋外設置を検討しては。

消防長 風雨を避けた軒下、会館の壁面などに設置できないか、十分検討の余地はある。

問 AEDの設置場所についての周知は。

消防長 詳細情報を町ホームページに掲載できるように、消防職員がすべての施設を調査中だ。全国AEDマップの併用も検討する。

次期防災システム

問 防災情報は、無線、LINEなど様々な媒体で流している。迅速な情報発信のために一括配信システムを導入しては。

総務部長 一括配信は令和7年度の防災無線の再整備支援業務の大きなテーマのひとつだ。

その他の質問 中学校の制服バンク



大磯町ペット避難訓練

石岡実成



フリースクール
利用者補助金導入の
検討状況は

教育部長

先進事例を研究中で、今後も
しっかりと考えていく

問 フリースクール、オルタナティブスクール
利用者への補助金制度導入の検討状況は。

教育部長 近隣自治体を含め先進事例を調査研
究中だ。今後に向けてしっかりと考えていく。

問 同じく、事業者側への支援策の検討は。

教育部長 まだまだ事例も少なく、基本的な考
え方も含め研究していく。

デジタル（ICT）リテラシー

問 闇バイトの低年齢化、児童ポルノ等の性犯
罪、ネットいじめなど、児童・生徒が巻き込ま
れる事件が後を絶たないが、学校や保護者に対
するデジタルリテラシーの教育は。

教育部長 情報モラルに関しては、現在進行中
のICT推進指針の中で、特別の教科道德とし
て取り扱い、また、企業にも協力を仰ぎスマー

三浦大輝



今後もごみの分別数を
増やす方向性が

環境部長

分けられるものは分けていく
方針だ

問 「燃やすごみ収集回数の週2回維持を求め
る」要望書が592人の署名で提出されたが。

環境部長 紙おむつ対応は徐々に考えている。

問 共同で処理をする逗子市は、新体制後も燃
やすごみ収集は週2回だが、違いの理由は。

環境部長 町民に協力していただいている。

問 生ごみ週1回、燃やすごみ週2回収集に変
更すれば、収集費用も変わらずおむつ等の課題
も解決する。やむを得ない場合、生ごみは燃や
すごみで出せるようにするのが最善策では。

環境部長 燃やすごみの収集は減らすことで、
町民意識をさらに高めたいという考えがある。

問 むしろ生ごみを週1回にすることで、生ご
み処理機やキエーロなどで自家処理する方も増
え、結果的に意識は高まるのではないか。

環境部長 町民意識の高さができてきているの
で、引き続きこのまま御協力をいただきたい。

問 今後もごみの分別数を増やす方向性か。

環境部長 苦労の声もいただくが、分けられる
ものは分けていく方針だ。

子育て環境

問 美しい自然や穏やかな住環境に加え「顔の
見える関係性づくり」が葉山の強みと伺った
が、それだけでは子育て世代が住み続けたいと
思う決定打にはならない。子育て世代が増えれ
ば、税収が増加し将来の納税者を生み出すこと
に繋がる。子育て政策を「町の未来に対する投
資」と捉え、既にある環境に頼るのではなく、
大胆な施策導入も検討すべきだ。令和8年度予
算でも国の制度に基づく支援が中心で、葉山独
自の施策が見えてこないが。

町長 非常に素晴らしい話を聞いた。私もその
通りに頑張っていきたいと思ったところだ。

近藤昇一



阿部倉山の
保全策は

町長

条件は厳しい。
方策を検討する

問 まちづくり条例の運用について、住民から
の不信を払拭する方策は。

都市経済部長 但し書きの運用にあたって、明
確に説明できる透明性をもってあたる。

町長 今後、町と住民が説明できる関係を構築
したい。

問 特定開発行為の緑地確保では、より具体的
な緑化基準の提出を求めるべきでは。

環境部長 基準については、まだ検討中だ。

問 葉山五山の一つ、阿部倉山は唯一地元の人
達が所有している特別意味のある山だと聞いて
いる。その一角が売りに出されているようだが、
保全のための方策は。

町長 条件は厳しいが、できる方策がないか検
討したい。

問 まちづくり条例では、町民と町と事業者の
3者が一体となってまちづくりを進めるとう
たっている。町民が制度を活用するための「手
引書」を作成したらどうか。

都市経済部長 開発等の手続きの流れは、ホー
ムページで詳しく載せているが、町民が見てよ
り分かりやすく変えたい。

問 総合計画が更新されているが、景観計画は
平成22年、景観施行条例も平成23年から見直さ
れていないが。

町長 制定から15年以上経過している。時代に
合わせる必要があると思い、内部で検討したい。

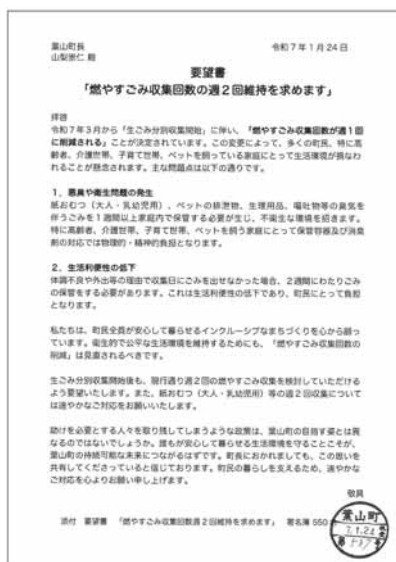
クリーンセンター再整備工事

問 生ごみ資源化施設の工事が大幅に遅れ、共
同処理を行う予定の逗子市が参加していない。
報道では、工事費増額問題等の決着がつくまで
参加しないとされている。真相は。

町長 工事が完了が鍵と思っていた。直接会って
確認したい。



自作のプレゼン資料



「燃やすごみ収集回数の週2回維持を
求める」要望書



長柄から見る阿部倉山

荒井直彦



第5期葉山町鳥獣被害防止計画が重要では

町長

大変貴重な提言と受け止めた
しっかりと調査研究をする

問 葉山町の指針で葉山町鳥獣被害防止計画があるが、今度の更新はいつになるのか。

環境部長 現在は第4期の期間で、令和6年から令和8年までなので、令和9年度から更新となる。

問 タイワンリスやアライグマ、ハクビシンの令和7年度の予算は1439万円計上されている。その費用も含め一度、立ち止まって見直す時期ではないかと思うが。

環境部長 ここ数年に鳥獣対策での外来種の捕獲数が増大し、費用もかかるので交付金関係からもう一回見直し、検討をする。

問 今後、国からの交付金を受けるには、調査研究を続け、2年後に更新する第5期防止計画に組み込むことが重大事だと思うが。

町長 大変貴重な提言と受け止めた。いただいた意見を元に、しっかりと調査研究することと、場合によっては交付金に頼ることなく、いろいろな角度からアプローチして判断していきたい。

問 解体施設を作る場合、町有地から探してもなかなか場所の選定は難しいと思っている。この際、大和ハウス工業に協力をお願いしてはどうか。

町長 確かに私自身も様々な場面において町の土地、空地において調査をしたが、環境やこの問題のみならず、様々な事業においては、やはり行政財産では該当の土地はないと考えている。今、既に活用させていただいている場所を有効利用するしかないと言った。有害鳥獣の対策に使える施設に関しては、町としても改めて町の思いとして伝える。



葉山町鳥獣被害防止計画

待寺真司



学校施設や教育環境の違いは不安だが

教育部長

建設費上昇で2校同時整備は
厳しい状況だ

問 「楽校をつくろう」の取組みでの、3月13日に実施した教職員との協議の内容は。

教育部長 教職員20人と保護者の方々にも同数程度参加していただき、町が目指す学校教育や、それを実現するための学校施設のあり方について協議し、価値観の共有を図った。

問 教育ビジョン案では計画期間を8年間とし2期4年間に分けているが、第1期は教育内容の充実を図り第2期には施設一体型義務教育学校を開設し、次期改定時には新設校での教育ビジョンを策定し進捗管理すべきだが。

教育部長 計画的に進める必要があるが、一方で児童・生徒数の推計が近年の出生数を見ると急激に減る状況だ。どの時期にどのような規模の学校を建設するのか、難しい選択となるが、

全庁的な議論を進め結論を出したい。

問 文科省が示す義務教育学校適正規模各学年3クラス990人とらわらず柔軟な対応を。

教育部長 つくば市や流山市などでは2千人を超える学校もある。将来の人口推計に注視し、

問 計画で2校整備には約293億円から309億円の建設費用の概算が示され、2校同時は望めない。学校施設や教育環境の違いは不安だが。

教育部長 予測をはるかに上回る建設費の上昇が続く、2校同時整備が厳しい状況だ。町全体の財政に係わるので、精査し協議を進める。

町長 教育施設は将来への最大の投資だ。非常に悩ましいが人口動向を見据えて決断する。

安全安心のまちづくり

問 木造住宅耐震化事業でグレーゾーン（昭和56年から平成12年）への補助対象拡大を。

都市経済部長

横須賀市の事例など精査し、耐震化促進計画を改定し検討していきたい。



新設2校の義務教育学校配置案

金崎ひさ



紙おむつ等の回収ボックス設置のお知らせは

町長

ホームページ等で広報する

問 クリーンセンター工事で、事業者から増額請求されたが、協議が確定する時期は。

環境部長 日には未定だ。

問 協議の進捗と工事の完了とは無関係か。

環境部長 工事は7月31日に完了する。

問 工期延長に伴う町の損失金額についての交渉を事業者とすべきだが。

町長 年度を超える工事費に関して、国からの交付金約1千万円が不払いになる。このことは事業者の責めと考え、交渉する。

問 逗子副市長から生ごみ分別遅延にかかる費用負担の依頼文が届いているが、対応は。

副町長 4月から話し合いを始める。

問 生ごみ資源化により3千万円のコスト減になると町長自ら発信しているが齟齬がある。真

実を町民に知らせる必要があると思うが。

町長 「共に頑張りましょう」という意味合いで書いた。3千万円の削減は目標だ。

問 町民にとってごみ分別のメリットは何か。

町長 環境負荷の軽減だ。

問 臭気ごみに関しては週1回で困っている方が多い。現在クリーンセンターに紙おむつ等の回収ボックスを設置しているが、そのお知らせを早急にすべきと思うが。

町長 ホームページ・LINE等で広報する。

学校での廃棄物教育

問 バイオマスストローに692万円予算化されているが、コップや牛乳瓶での供給は。

教育部長 少し研究してみたい。

第4期水処理場周辺の環境汚染

問 臭いがひどいが、水質検査の結果は。

環境部長 基準値内であった。

問 近隣住民との話し合いをすべきだが。

環境部長 対応する。



予約不要 365日24時間 利用可能

士佐洋子

カスハラから
職員を守るには



町長

1人ではなく組織として
対応する

問 カスタマーハラスメントから守る対応は。

町長 職員の名札をフルネーム、顔写真入りから所属と名字のみに変更した。窓口では、1人ではなく、組織として対応する。

問 電話番号のナンバーディスプレイや通話内容を録音している。令和8年度予算の役場庁舎内に防犯カメラを設置するというのは。

町長 庁舎の全ての廊下が撮影できる防犯上の対策ができるように、夏頃までに設置する。

手話言語条例と三ツリンピック

問 手話言語条例制定の進捗は。

町長 逗子市と町の行政職員、当事者、関係者などの検討会議で学びを深めている最中だ。

問 東京2025デフリンピックに町出身の選手が出場する。周知・広報、応援は。



下田市の伊古奈桜

町長 壮行会等をスポーツ協会などと前向きに検討したい。デフスポーツへの理解を広げ、障害のあるなしにかかわらず、共にスポーツを楽しむ、互いの違いを認め、尊重し合う共生社会の実現を目指していく。

御用邸友好都市交流

問 下田市の白浜伊古奈桜の苗木を3本寄贈され、阿部倉山に植樹された。御用邸友好都市の絆をより強くするために、町内の例えば南郷上ノ山公園、しおさい公園、主馬寮公園などに植樹できないか。

町長 大切に育てなくてはならない。気候的に合うか、植樹に適した場所があるのか考えつつ、すばらしいことだと認識している。

問 せっかくの御用邸友好都市なので、御用邸の中にも植樹ができるように、宮内庁にお話をできないか。

町長 可能だと思う。まずは御用邸管理事務所に伝える。

議員懇談会

町長招集による

次の3件について、各担当課より説明を受けました。

旧葉山はばたきの活用について

(公共施設課)

旧葉山はばたき活用事業者公募型の実施

施設を活用し、町の計画に位置づけられている事業について、候補者を選定するため公募しました。(事業者は、土地・建物を貸し付ける。期間は3年。期間の延長、運用等は別途協議する。)



旧葉山はばたき

堀内会館土地の使用賃借契約解除について

(公共施設課)

堀内会館運営委員会が、使用

町長行政報告

●令和6年3月19日付訴訟の「開発許可に関する協議及び同意申請並びに開発事業事前協議申請に関する不作為の違法確認等請求事件」は、7年1月29日付けで事業者から横浜地方裁判所に「訴え取下げ書」が提出さ

れました。なお、併合して審理されていた「国家賠償法第1条第1項に基づく損害賠償請求事件」の裁判は、主張を整理し適切に対応していきます。

●2月28日をもって契約工期を迎えるクリーンセンター再整備工事は、2月5日双方代理人同席のもと、契約書に基づいた協議を行い、一時的な措置として契約金額・内容ともに変更のな

い形で3月31日まで工期延長となりました。併せて、同日、物価高や工事量の増大等に基づく協議を開始しました。

●2月26日に発生した岩手県大船渡市の山林火災に、3月3日、6日、9日それぞれ5人の消防職員を現地に派遣しました。

3月10日に大船渡市全域で避難指示が解除され、3月13日をもって派遣を終了しました。

ワークショップの報告

2月2日、教育総合センターにて、参加者25人の方々から多くのご意見をいただきました。今後の議員活動に生かしてまいります。



ごみ



- 処理方法を確立してから生ごみ分別をスタートすべき
- キエーロの使い方を動画で広める

交通



- 海岸路線の減便・混雑
- 自転車走行が危険

子育て



- 保育園に入園できない。駅前保育所を
- 交流のための公園整備

公共施設



- 寄附やクラウドファンディングの活用を
- 図書室を学習センター、情報センターに



ご意見のごく一部です。詳しい内容は議会ホームページをご覧ください。

町民との会議

葉山町鳥獣対策協議会

1月16日、令和6年に引き続き意見交換を行いました。

最新動画の視聴と進捗状況、現状の捕獲活動の報告をうけ、意見交換を行いました。

この意見交換会を経て、町側の対応等を確認し、町へ環境整備を要望しました。



葉山わな狸の会 HP

詳しい内容は議会ホームページをご覧ください



葉山わな狸の会のメンバー

「町民との会議」の申し込み方

議会では「議会報告会」のほか、町民の方や団体の方々と懇談の場を設けています。議会事務局へご相談ください。



過去の意見交換会